



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第50号

2024年1月発行

新年のご挨拶



池田市病院事業管理者
福島 公明

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

旧年中は、地域の皆様には当院に対し多大なるご厚情を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、昨年は、丸3年を超えて世界中に暗い影を落とし続けてきた新型コロナウイルス感染症について、1つの転換点を迎えた年でした。国内での重症度等に係る傾向を踏まえ、5月8日以降は法律上で5類感染症に位置づけられることとなり、それに伴いマスク着用などの感染症対策のあり方やワクチンの取扱いが見直されるなど、社会一般では日常への回帰という傾向にあることは、大変歓迎すべきことと考えております。

とは言え、地域医療の拠点病院としての使命は変わるものではないことから、当院では、コロナはもとより様々な疾患により苦しんでおられる方々に対し、着実な医療サービスを提供してまいりました。

そのような中、現在、大阪府におきましては、新興感染症発生・まん延時における医療も盛り込んだ第8次医療計画の策定に向けた検討がなされており、当院におきましても、国のガイドラインに則り、持続可能な地域医療提供体制を確保することを目的とする経営強化プランの策定を進めております。

更には、診療報酬及び薬価の改定がなされると共に、介護報酬等も改定予定であるなど、医療を取り巻く環境において大きな節目の年となりそうです。

昨年の8月に、更に4年間の任期を託された病院事業管理者として期待されていることは、当院がいかなる状況下にあっても、患者さまのご期待に沿った診療体制を整えられるよう、常に健全な病院運営の実現であることを強く胸に刻み、日々全力で病院運営に傾注してまいり決意です。

皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



病院長
尾下 正秀

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症は、昨年の5月に感染症法の分類が2類相当から5類に変更され、その後の感染の拡大を心配しましたが、病院内での大きな感染のひろがりはなく、一息ついたところでした。面会制限も、週末のみではありますが、解除することができました。新規の感染症の「こわさ」を経験した3年間でしたが、昨年末には、COVID-19に加え、既知の感染症(インフルエンザウイルス、アデノウイルス、溶連菌など)の感染患者が増え、感染症に対する継続した対策の必要性を実感した次第であります。

病院においては、昨年1月に、日本病院医療機能評価機構による病院機能評価の審査を受け、7月に認定証をいただき、無事更新することができました。また、現在、血管造影装置の更新の作業を行っており、この3月にはCT付き血管造影装置を導入します。血管造影検査だけではなく、通常のCT検査にも使用ができ、CT検査の待ち期間が少し改善されると期待しています。

4月には診療報酬改定があります。病院経営においては、厳しい改定になるのではないかと危惧しております。また、同時に、医師の働き方改革(医師の健康確保と長時間労働の改善を目的に行われる法改正のこと)が開始され、時間外勤務に制限が加わります。

厳しい医療環境の中、「創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして」の当院の基本理念のもと、地域の皆様に心のこもった医療を提供できるよう、職員一同、頑張りますので、本年もどうぞよろしく願いたします。

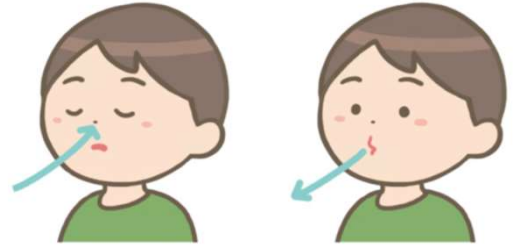
患者さまの権利

- 個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- 自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- 良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 自分が受けている医療について知る権利があります。
- 十分な説明を受ける権利があります。
- 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

呼吸器内科：慢性閉塞性肺疾患（COPD）と呼吸について

COPDは、多様な原因で慢性的に吸った息を吐きだしにくくなる疾患です。吸気と呼気の比率が3：1となり、病気が進行していくと不可逆的に痩せていき、最終的には二酸化炭素が貯留する呼吸不全になります。経過中に呼吸の様式が変わっていき、最終的に浅く、速い呼吸(rapid-shallow breathing)になります。なぜそのような呼吸になるのか、どうしてそれが悪いのでしょうか。

普通の呼吸は、吸気と呼気の比率は1：2です。吸気に1秒使うと呼吸全体は3秒、1分間で20回の呼吸回数になります。体に酸素が足りないと脳が判断すると呼吸回数の増加を指示します。呼吸回数が増えると吸気と呼気の比率は1：1になります。つまり、吸気が1秒とすると呼吸回数は1分間で30回となり、交感神経優位となり、心拍も頻拍となり、呼吸も腹式呼吸から上半身優位の呼吸となります。



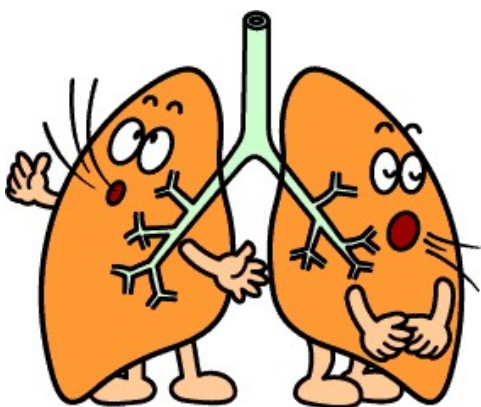
普通の人では1日で3万回程度の呼吸をし、呼吸で消費するカロリーは36kcalから76kcal程度です。その消費カロリーは80kcalのゆで卵1個と同程度です。一方COPDの患者さまでは呼吸で消費するカロリーは1日で430kcalから720kcalになります¹⁾。COPDの患者さまが痩せ始め、るい痩が進行すると、筋肉が萎縮し、それは小児の筋肉量で懸命に成人の胸郭を動かすような状態であり、呼吸するだけでカロリーが消費され、疲労が蓄積されることとなります。この状態になると大幅なリハビリは難しくなります。

呼吸比率	吸気	呼気
正常	1	2
	1日消費カロリー-36~76kcal	
COPD	1	3
	1日消費カロリー-430~720kcal	

呼吸の消費カロリーを減少させることはできるでしょうか。COPDの代表的な治療は気管支拡張薬の吸入となります。それでは、気管支の径を1-2割増大するだけで、どれだけのことができるのでしょうか。径0.8mmの20Gの注射針と径1.0mmの18Gの注射針で、50mlのシリンジで空気を押し出すとき、シリンジを押す際に生じる流体である空気の抵抗は、2割以上の増加を実感するでしょう。同じく肺の中でも気管支が拡張すると呼吸抵抗は減少し、1回の呼吸消費カロリーは僅かであっても1日トータルで消費カロリーは明確な差となります。肺の中で気道は23分岐しており、呼吸抵抗が改善され、呼吸仕事量が少なくなると、患者さまは効果があると実感できます。

筋肉量を現状維持するために、気管支拡張薬だけでは十分ではありません。歩行などで使用する筋肉を中心に負荷を与え、蛋白を含む食事で消費を補うことが必要です。習慣化させるために在宅であれば通所リハビリを利用することも検討の価値があります。

呼吸機能は大幅に改善することはできませんが、胸郭の動きは大きくすることができます。上部肋骨(第1-2)は肩呼吸で使用し、発声にも影響をあたえます。中部肋骨(第3-5)は、小胸筋や前鋸筋と繋がっており、上腕や肩甲骨と筋膜で繋がっています。手を開いて肩甲骨を寄せることで、中部胸郭が広がります。下部肋骨(第6-9)は横隔膜と繋がっており、腹式呼吸と関連します²⁾。中下部肋骨を動かす時は、姿勢をただし、息を吸うと背中中の張りを感じ、迷走神経が刺激され、リラックスできます。



痩せていき、気腫が増えると、残気量が増え、肺活量が減り、浅い呼吸になります。ガス交換しない死腔換気150mlがあるため、浅い呼吸は換気率が悪くなります。1回200mlの呼吸を30回と1回500mlの呼吸12回では、どちらも分時換気量は6L/分ですが、有効な換気(肺胞換気量)は $50 \times 30 = 1500\text{ml}$ と $350 \times 12 = 4200\text{ml}$ になります。浅い呼吸は、回数が増えても呼吸筋疲労が蓄積するだけです。1回換気量を50mlあげるだけで呼吸回数が20回に減っても $200 \times 20 = 2000\text{ml}$ になって肺胞換気は増加します。痩せて行くと、小さな呼吸をして胸郭は動かなくなって行きます。COPDで痩せていく患者さまは、二酸化炭素貯留を防ぐために、1日数回胸郭を大きく息を吸い、両手を動かし、体を捻り、小胸筋、腹斜筋を動かして、大腰筋で骨盤を前傾させ、ゆっくり腹式呼吸をして、胸郭の可動域を維持しましょう。

1)BrownSE, Light RW, et al. : What is now known about protein-energy depletion: When copd patients are malnourished. J Respir dis, 4: 36-50, 1983.

2)Tomas W. Mayers: Anatomy Trains

がん化学療法看護認定看護師の活動の紹介



がん化学療法看護
認定看護師

東（あずま）かおり

がん化学療法看護認定看護師の東かおりです。現在病棟に所属しており、院内で医師や薬剤師、スタッフなどと協働しながら、化学療法を受ける患者さまの副作用の予防や対処などの指導、セルフケア支援、病状説明同席後の精神的支援を行っています。

また、院内スタッフへの勉強会や投与管理時の実践指導を行い、患者さまやご家族が安心、安全に治療が受けられるように看護の質向上に努めています。

今年度の ひまわりサロン

がん患者とご家族のための
ひまわりサロン

日時	2023年度 年間予定
7/31 (月) 14:00-15:00	復活!!ひまわりサロン ～コロナ禍での体験など一緒に話してみませんか～ 【受付締切 7/28まで】
9/26 (火) 14:00-15:00	抗がん剤治療による外見の変化とケア ～脱毛、爪・皮膚障害について～ 【受付締切 9/23まで】
12/18 (月) 14:00-15:00	外見の変化へのケア ～乳がん術後の下着の選び方、工夫など～ 【受付締切 12/15まで】
2/20 (火) 14:00-15:00	手術後のリンパ浮腫とセルフケアについて ～日常生活での注意点とケア～ 【受付締切 2/17まで】

会場：東館2階 会議室3（参加人数は、10名程度）
※参加の際は、必ず事前アセスメントを受ける必要があります。
※病状など、体調不良のある方は、お休みにしてください。

【申込み方法】メール申し込みのみ
QRコード読み取り後申込み 又は 直接メールアドレスから申込み
メールアドレス：ikedahimawari@hosp.ikedasaka.jp

【注意事項】
申し込み時には、メールに下記項目を必ず記載してください
①氏名（ひまわりサロン参加希望、ひまわりサロン問い合わせなど）
②病状、氏名、年齢、年齢層、参加希望、参加人数
③受付完了後、当院から1週間以内に返信があります。返信がない場合は、メールの不備等の可能性がありますので、メールアドレスを確認の上再度送信してください。
④参加人数が定員に達した場合は、受付締切前でも締め切らせて頂きます。

今年度からひまわりサロン(がん患者サロン)を再開しました。2011年に開始した会ですが、コロナ禍で中止を余儀なくされてきました。患者さま、ご家族にミニレクチャーだけでなく他の参加者の方と情報共有や気持ちなどを語り合うことで治療に向き合うための力になればと思い、取り組んでいます。

放射線科：患者さまに優しい造影CT検査



当院のCT

近年、がんの診断や術前評価および化学療法の治療経過の評価に画像診断は必須です。特にCTではヨード造影剤を使用することでより正確な診断や腫瘍の大きさの評価が可能です。造影剤は主に尿から排泄され、腎臓の機能が正常であれば造影剤による腎臓への影響はありません。しかし、腎臓の機能が低下した状態で造影剤を使用した場合や高齢者、糖尿病や慢性腎臓病の病歴をお持ちの方は、造影剤腎症（CIN）といって腎機能をさらに悪化させてしまうことがあります。この造影剤腎症は使用する造影剤の量によっても影響があります。

2021年に当院には新しいCT装置“SOMATOM go.Top”（SIEMENS社製）が導入されました。この装置では低管電圧撮影を使用することで、従来の7割の造影剤量で、全量使用時と同等のコントラストの造影CT検査が可能です。

低管電圧スキンのメリット

- ・腎機能低下の患者さまにも通常と同等の画質提供が可能
- ・体格が大きい患者さまへの造影剤量不足を解消

当院の造影CT検査では、この低管電圧撮影を使用して造影剤使用量を7割に減らし、積極的に造影剤腎症のリスクを低下させる事に努めています。

以前のCT



_go.Top (3割減量)



新任医師のご挨拶



麻酔科 角谷 勇磨

思いやりの心をもって、一所懸命仕事に取り組みたいと思います。
よろしくお願いいたします。



形成外科 北中 涼太郎

昨年10月に日本生命病院より異動になり、市立池田病院に勤務することになりました。様々な職種と協力し、円滑な診療ができるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



整形外科 鈴木 貴博

4年前に研修で1ヶ月程ですが、お世話になって以来の勤務です。
よろしくお願いいたします。



泌尿器科 中竹 直弥

昨年10月より市立池田病院でお世話になっています。泌尿器科専攻医1年目です。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

今月の一品

余ったおもちをアレンジしてみませんか??

甘辛もっちゃん ベーコン

《 作り方 》

- ① 切りもちを縦半分に切って棒状にする。スライスチーズを半分に切り、ハーフベーコンの上にのせる。もちを1個ずつ巻いていく。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、①を加えて中火で焼き色がつくまで両面焼いていく。
- ③ 焼き色がつけば、蓋をしてやや弱めの中火で2～3分蒸す。もちが柔らかくなれば、☆を加えて煮からめる。

材料 (2人分)

切りもち	4個
ハーフベーコン	8枚
スライスチーズ	4枚
サラダ油	小さじ1
☆醤油	小さじ1
☆酒	小さじ1
☆みりん	小さじ1
☆砂糖	小さじ1



栄養管理科

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、
病院だより等のご意見・ご感想などをお寄せください。

〒563-8510

大阪府池田市城南3丁目1番18号

Tel 072-751-2881 (代表)

Fax 072-754-6374

URL <https://www.hosp.ikeda.osaka.jp>

編集・発行：市立池田病院 広報委員会

